

茨城の豊かな大地で 未来の農業を支える人を応援します。



撮影協力: JA水郷つくば
大根生産部会青年部のみなさん

茨城県新規就農支援ガイド



茨城の農業

茨城県は、温暖な気候と平坦な広い農地に恵まれた農業産出額全国3位の農業県で、園芸部門（いも類、野菜、果実、花き）の割合が高く、カンショ（サツマイモ）やメロンなど産出額上位の品目が多いのが特徴です。また、首都圏への重要な食糧供給基地としての役割も果たしています。

県は大きく5地域に区分され、各地域で特色のある農業が展開されています。主な産地や品目などは以下のとおりです。

県央 平坦地域と中山間地域で、多種多様な農業

- ・ 様々な園芸産地
（ニラ、メロン、レンコン、ネギ）
（業務用キャベツ、クリ、コギク）
- ・ 全国一の干し芋（ほしいも）産地
- ・ 畜産（酪農、採卵鶏）
- ・ 米麦などの大規模土地利用型農業

県北 中山間地域で、小規模ながらも観光と結びついた特色ある農業

- ・ 有機農業モデル団地
- ・ 観光果樹産地（ブドウ、ナシ、リンゴ）
- ・ 直売所向けの多品目野菜
- ・ 奥久慈ブランド野菜（ナス、ネギ）
- ・ 新規参入者による奥久慈イチゴ産地
- ・ 枝物の広域産地
- ・ 良食味米産地
- ・ 畜産（繁殖和牛、肉用牛、奥久慈しゃも）

鹿行 全国レベルの産出額を誇る、園芸主体の農業

- ・ 施設野菜の大産地
（メロン、イチゴ、トマト、ミニトマト、ピーマン、コマツナ、ミズナ）
（オオバ、エシャレット、パクチー）
- ・ 露地野菜（根菜）の大産地
（カンショ（サツマイモ）、ニンジンなど）
- ・ 温暖な気候を活かした花き産地
（センリョウ、ワカマツ、輪菊）
- ・ 畜産（養豚）
- ・ 地域ブランド米

県西 首都圏へのアクセスと平坦な地形を生かした大規模農業

- ・ 露地野菜（葉菜類）の大産地
（レタス、ネギ、ハクサイ、キャベツ）
- ・ 果菜類の産地
（こだまスイカ、イチゴ、トマト、キュウリ、メロン、ズッキーニ、ニガウリ）
- ・ 果樹（ナシ）
- ・ 畜産（肉用牛、養豚、採卵鶏）
- ・ 米麦などの大規模土地利用型農業

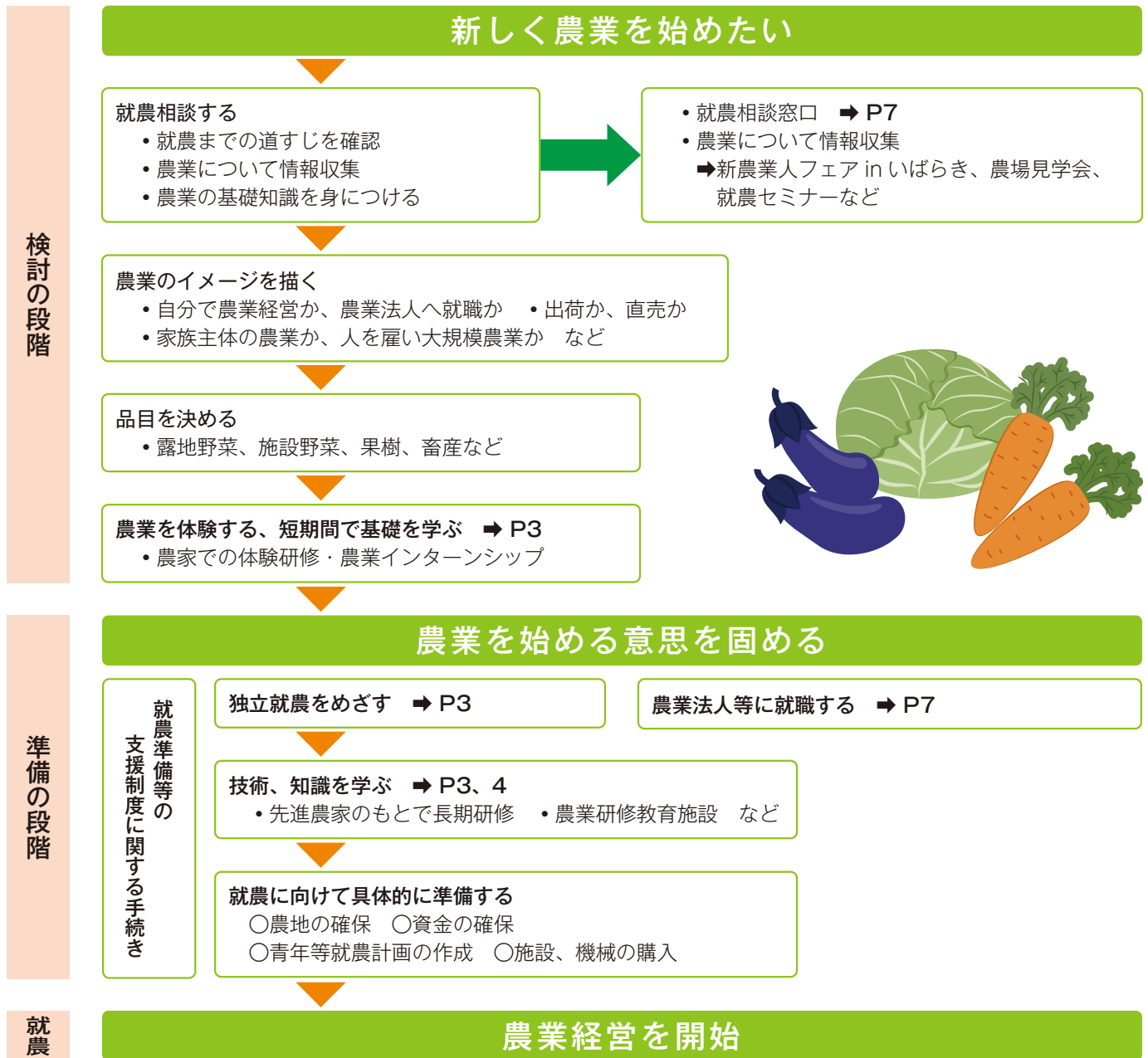
県南 都市化と共存する多様な農業

- ・ 水稻の大規模経営
- ・ 生産量日本一のレンコン産地
- ・ 果樹（ナシ、ブドウ、クリ）
- ・ 野菜産地（ネギ、イチゴ、トマト、カボチャ）
- ・ 花き産地（グラジオラス、コギク）
- ・ 畜産（繁殖和牛、養豚）
- ・ 有機農業
- ・ 都市農村交流の取り組み



就農までの道すじ

就農までは、大きく以下の流れとなります。段階を踏んで、就農について検討し、準備を進めましょう。



就農を
考える際に、
再確認
しましょう

農業は魅力的な職業ですが、決して楽な仕事ではありません

- 農業の特異性を知っていますか
自然が相手、身体が資本、先行投資型、地域に根差した職業です。
- 家族の理解を得ていますか
ライフプランを立てておきましょう。家族がいちばんの応援団です。
- 自己資金はありますか
自己資金がない、助成金をあてにしての就農は、大きなリスクを伴います。
- 農業は一人で出来ると考えていませんか
仕事と生活が密着しています。地域住民と積極的なコミュニケーションは必須です。

独立就農をめざす

品目を決める ※品目 作物や家畜などの名称

品目は、今後の農業の方向性に大きく関わります。

品目を決める際には、自身の希望に加え、栽培方法や収穫方法などの特徴をふまえた上で、収益性、リスクの高さ、初期投資額のほか、就農希望地域での生産状況なども考慮しましょう。

○農業所得の目安(10a 当たり) ※ 10a=1,000㎡

作物名	作型等 []内は収穫時期	収量 [kg]	単価 [円/kg]	売上 [万円]	経営費 [万円]	所得 [万円]	労働時間 [時間]
水 稲	コシヒカリ・10ha規模 [9 月]	510	210	11	8	3	15
メ ロ ン	半促成無加温 [5~6月]	3,577	438	157	92	65	340
イ チ ゴ	促 成 [11~5月]	4,450	1,200	534	249	285	2,013
ト マ ト	ハウス無加温半促成 [5~7月]	9,000	268	241	152	89	603
キュウリ	抑 制 [8~11月]	6,000	314	188	145	43	551
ナ ス	露 地 [7~10月]	5,500	349	192	80	112	769
ピーマン	抑 制 [8~12月]	5,000	426	213	139	74	434
結球レタス	春どり・トンネルマルチ [2~4月]	3,000	220	66	37	29	185
キャベツ	初夏どり・べとがけマルチ [5~6月]	4,500	60	27	14	13	36
ネ ギ	夏 秋 どり [7~9月]	3,000	332	100	51	49	251
ホウレンソウ	ハウス周年 [3 作]	3,970	541	215	145	70	815
カンショ	普通掘り [9~11月]	2,200	189	42	25	17	134
レンコン	露 地 [10~6月]	2,000	401	80	37	43	179
ブドウ	雨よけ・巨峰 [9 月]	1,200	948	114	52	62	295
ナ シ	露地・幸水 [8 月]	2,700	367	99	57	42	242

茨城県作目作型経営指標 (H31 年 3 月) より引用

(注) 作型…自然条件とは異なる時期に栽培する場合に設定される様々な条件、技術の組み合わせ

技術、知識を学ぶ

就農するには、生産技術ばかりでなく農業経営に必要な知識を学ぶ必要があります。自身の習熟度や品目について学べる研修を行い、就農に臨みましょう。

○短期間で基礎を学ぶ

講座名	概要	問い合わせ先
いばらき営農塾	茨城県で就農希望の方、または就農間もない方向け。水曜(夜)と土曜を活用した講座。年2回募集。	茨城県立農業大学校研修科(茨城町) TEL.029-292-0419
農あるくらし講座	農業に関心・興味がある方～農業を志す方向け。年4回募集。隔週土曜開催。	日本農業実践学園(水戸市) TEL.029-259-2002
チャレンジ・ザ・農業体験・研修	基礎的な農業体験～就農をめざす方向け。通年募集。稲作、有機農業、畜産など5部門。1日～3か月の4コース。	
社会人のための就農講座	就農を目指す社会人の方向け。経営規模の大農場での実習と講義。年4回募集。土曜日開催。	
チャレンジ!ファームスクール	農業の基礎～就農をめざす方向け。半年、1年の2コース。	鯉淵学園農業栄養専門学校(水戸市) TEL.029-259-2811

○長時間でじっくりと学ぶ

農業研修教育施設、先進農家、農業法人等で学ぶ。(P.4も参照ください)

就農に向けて準備する

• 具体的な営農ビジョンを描く

何を、どこで、何人で、どのくらいの面積で生産し、どのように販売し、どのくらいの所得を得たいのか、おおまかな営農ビジョンを具体的に描いてみましょう（青年等就農計画）。

• 農地を確保する

特に新規参入で就農する方にとって、いちばん高いハードルです。農地探しに1年以上かかることもあります。情報を集め、候補農地の日当たり、場所、面積、形、水はけ、傾斜などの状況は、必ず自分の目で確認しましょう。

〔農地情報の主な入手方法〕

- ・ 就農候補地（市町村）の農業委員会*へ問い合わせる ※農地中間管理機構と情報を共有しています
- ・ 研修先農家、知り合いなどから紹介してもらう
- ・ インターネットから探す（「eMAFF 農地ナビ」など）

• 就農支援制度を確認する

活用できる支援制度を、上手に活用しましょう。制度により金額、要件が異なるので、必ず内容を確認しましょう。制度活用後に就農しなかった場合など、全額返還となることもあります。

研修時に活用できる制度

○就農準備資金（申請先：県）

研修期間中の研修生に対する資金助成

対象者／就農予定時の年齢が50歳未満の研修中の研修生で、要件を全て満たす者

助成額／月12.5万円（150万円／年）、最長24か月（2年間）

主な要件／①研修終了後、独立・自営就農、雇用就農又は親元就農すること

（親元就農者は就農後5年以内に経営継承、あるいは独立・自営就農すること）

②前年の世帯所得が原則600万円以下の者

③茨城県認定の研修機関等（下表）で研修をすること

※採択には審査があります

就農準備資金における茨城県が認定する研修機関等

令和6年4月現在

	研修機関名	所在地	研修の特徴	問い合わせ先
茨城県認定の研修機関	笠間・城里地域 有機農業推進協議会	笠間市、 城里町	笠間市及び城里町で有機農業で就職を希望する人を受け入れる。	担当：涌井 TEL.090-2426-4612
	なめがたしおさい農業協同組合	神栖市	研修品目はピーマン。研修後、JAピーマン部会員となる方を受け入れる。	担当：しおさい地域センター TEL.0299-93-5527
	石岡市 (朝日里山ファーム)	石岡市	研修後に石岡市に就農する方を受け入れる。有機農業コース、果樹・施設園芸コース。	担当：農政課 TEL.0299-43-1111
	やさと農業協同組合 (ゆめファームやさと)	石岡市	有機農業を学ぶ。就農後は、やさと農業協同組合の部会を通じ出荷可能。	担当：営農指導課 TEL.0299-44-1661
	茨城県農林振興公社	水戸市	県域の研修機関。 派遣先農家で農業技術を学ぶ。	担当：担い手支援部 TEL.029-350-8686
農業研修教育施設	茨城県立農業大学校	茨城町、 坂東市	学校に入学して学ぶ。農業部は茨城町、園芸部は坂東市にキャンパス。	担当：農業部 TEL.029-292-0719
	日本農業実践学園	水戸市	学校に入学して学ぶ。	代表 TEL.029-259-2002
	鯉洲学園農業栄養専門学校	水戸市	学校に入学して学ぶ。	代表 TEL.029-259-2811

○ニューファーマー育成研修助成事業（申請先：農林振興公社）

就農希望の研修生を長期受け入れる農家への資金助成

対象者／公社理事長が指定する研修生受入農家

助成額／月10万円、最長12か月（1年間）

主な要件／研修生の就農予定時の年齢が50歳未満の者

研修生が就農準備資金、雇用就農資金に該当しないこと

○雇用就農資金（雇用就農者育成・独立支援タイプ）（申請先：県農業会議）

雇用元の農業法人等に対する助成

対象者／雇用時に50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等

助成額／最大60万円／年、最長48か月（4年間）

就農時に活用できる制度

○経営開始資金（申請先：市町村）

農業経営を開始する方に対する資金助成

対象者／就農時50歳未満の認定新規就農者

助成額／月12.5万円（150万円／年）、最長36か月（3年間：経営開始後、3年度目分まで）

主な要件／①新規参入者、もしくは親元就農者（就農5年以内に経営継承した者）のうち、

リスクのある取組と市町村に認められる者

②前年の世帯所得が原則600万円以下の者

（詳しくは、市町村へお問い合わせください）

○経営発展支援事業（申請先：市町村）

農業経営を開始した方の機械・施設の導入等にかかる経費を支援する制度

対象者／就農時50歳未満の認定新規就農者で、要件を全て満たす者

支援額／補助対象事業費上限額1,000万円（補助率：国1/2、県1/4）

主な要件／①自己負担分について融資を受けていること

②経営開始資金の交付を受けていないこと（過去にも受けていないこと）

※県・国の採択審査があります

（詳しくは、市町村へお問い合わせください）

○青年等就農資金（申込先：日本政策金融公庫）

公庫が、就農に必要な資金を無利子で融資する制度

対象者：認定新規就農者

融資限度額：3,700万円（無利子、償還期間17年以内）

※融資の際は審査があります

○その他

・地域おこし協力隊（農業で募集の場合）（問い合わせ先：市町村）

・市町村の研修制度（問い合わせ先：市町村）

※茨城就農コンシェルにも市町村の支援制度に関する情報を掲載しています。

認定
新規就農者
になりましょう

就農希望者*が青年等就農計画を作成し、計画が市町村長から認定された場合、「認定新規就農者」となります。 ※経営開始後5年以内の青年等を含む

対象者／市町村の区域内において新たに農業経営を営もうとする青年等*であって、青年等就農計画を作成して市町村から認定を受けることを希望する者。

※青年（原則18歳以上45歳未満）、知識・技術を有する者（65歳未満）、これらの者が役員の過半を占める法人。

青年等就農計画の達成目標／①所得目標250万円以上／年 ②年間総労働時間2,000時間以内

（問い合わせ先）就農予定地の市町村農政主務課へ

独立
就農

いばらきの先輩就農者に聞きました！



矢崎 雅昭さん 水戸市

栽培品目／ネギ

Q ネギ農家をはじめた理由は？

飲食店等の勤務で食に興味を持ったことや、地域の農家の高齢化が進んでいる状況を見て、農業界に飛び込むチャンスがあると感じたことです。初めは施設野菜の農業経営を考えていましたが、周年栽培ができること、地域が産地となっており将来的に規模拡大が見込めそうなことから、ネギで就農することを決めました。

Q もっとも苦労したことは？

農地の確保です。なかなか農地が見つからず、研修先の農業法人からの紹介してもらいまずは20aから農業経営を始めました。作業効率を上げるためにも、集約された農地を探していたので、必要な農地の確保に数年かかりました。

Q 今後の目標は？

農福連携や担い手の育成などの取り組みを始めたので、これを継続できるような形にしたいと思います。農業経営も大事ですが、地域に貢献できるような取り組みも積極的に取り入れたいです。

経歴

27歳 (2014年)
建築業、飲食店等勤務。
いばらき営農塾を受講

28歳 (2015年)
(有)照沼農園にて1年半研修(支援制度^{※1})を活用

29歳 (2017年)
水戸市内で就農(支援制度^{※2})を活用)20aからスタート。

現在
作付け面積拡大(5ha)農福連携、担い手育成にも取り組む

※1)現在の就農準備資金(P4)に相当する制度 ※2)現在の経営開始資金(P5)に相当する制度

Q ナシ農家を始めた理由は？

祖母の実家が筑西市のクリや野菜を栽培しており、小さい頃から手伝っていました。農業は身近にあり、親せきの手伝いなどをする中で、自分で農業をやりたい気持ちが強くなりました。地域で相談したところ、筑西市はナシの産地だが担い手が不足していることを知り、ナシで就農することを決めました。

Q もっとも苦労したことは？

農地の確保です。果樹は収入を得るまでに年数がかかるため、就農初年からある程度収入が見込める成木のある農地を探していたのですが、このこともネックとなっていました。研修先の農家や地域の農家の紹介で農地を確保しました。農地のことは農家が一番よく知っているの、地域に溶け込んで情報収集することが大事です。

Q 今後の目標は？

筑西市の美味しいナシをたくさんの人に知ってほしい。地域の産地が続くよう新規就農者の育成・支援をしたいと考えています。



椿 龍平さん 筑西市(埼玉県出身)

栽培品目／ナシ

経歴

25歳 (2017年)
会社員(事務職)
就農への情報収集

26歳 (2018年)
筑西市内のナシ農家で1年半研修(支援制度^{※1})を活用

28歳 (2020年)
筑西市内で就農(支援制度^{※2})を活用)20aからスタート

現在
作付面積 70a。新植 20a。規模拡大中。

※1)現在の就農準備資金(P4)に相当する制度 ※2)現在の経営開始資金(P5)に相当する制度

農業法人等に就職する（雇用就農）

農業法人等とは

法人形態で農業経営を営む会社が農業法人です。
ここでは、法人化していない個人経営を含めて「農業法人等」と呼びます。

農業法人等に就職するメリット

- ・社員として農業に従事するため、給料を得ることができ、自分で農業経営を始める際の農地確保や施設機械の準備は不要です。
- ・勤務を通して得た経験を、将来、自身が独立就農する際に活かす道もあります。

法人等を決める際のポイント

- ・応募の前に、見学やインターンシップをし、法人等の規模や雰囲気が自分に合うかなど身をもって確認しましょう。
- ・給料、休日、社会保険の有無、働き方などの待遇を、必ず事前に確認しましょう。

就職までの流れ

- ①情報収集、相談
就職相談会、セミナー、会社見学など
- ②就職先の検討、選定
茨城就農コンシェル、Web 求人サイト、ハローワークなどから情報収集
- ③会社見学、インターンシップ
会社や仕事内容を確認する
- ④応募、面接
- ⑤試用期間、採用

就農相談窓口

県内の経営・普及部門、農業改良普及センター

名称	連絡先	管轄地域
県北農林事務所 経営・普及部門	TEL.0294-80-3340	日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市
常陸大宮地域農業改良普及センター	TEL.0295-53-0116	常陸大宮市、大子町
県央農林事務所 経営・普及部門	TEL.029-227-1521	水戸市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村
笠間地域農業改良普及センター	TEL.0296-72-0701	笠間市、城里町
鹿行農林事務所 経営・普及部門	TEL.0291-33-6192	鹿嶋市、神栖市、鉾田市
行方地域農業改良普及センター	TEL.0299-72-0256	潮来市、行方市
県南農林事務所 経営・普及部門	TEL.029-822-7242	土浦市、石岡市、かすみがうら市
稲敷地域農業改良普及センター	TEL.029-892-2934	龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町
つくば地域農業改良普及センター	TEL.029-836-1109	取手市、つくば市、守谷市、つくばみらい市、利根町
県西農林事務所 経営・普及部門	TEL.0296-24-9206	下妻市、筑西市、桜川市
結城地域農業改良普及センター	TEL.0296-48-0184	結城市、常総市、八千代町
坂東地域農業改良普及センター	TEL.0297-34-2134	古河市、坂東市、五霞町、境町

県域の関係機関

名称	連絡先	就農支援の内容
茨城県農林水産部農業経営課	TEL.029-301-3844	就農準備資金
茨城県農業会議	TEL.029-301-1236	雇用就農資金
JA全農いばらき農機営農支援部営農支援課	TEL.029-291-1012	JA 関係の就農支援情報提供



茨城就農コンシェル 検索

茨城県の就農情報を集めた、ポータルサイトです。就農相談会などイベント情報や県内農業法人等の求人情報・就農支援制度など、様々な情報を提供しています。

URL <https://www.ibanourin.or.jp/concier/>

〈問合せ先〉

茨城県新規就農相談センター
(公益社団法人 茨城県農林振興公社)

〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3118番地 1
TEL.029-350-8686(直通) FAX.029-239-7097